

4月7日、「平成28年度岩手県立花巻北高等学校入学式」 が本校第1体育館において挙行されました。

下町壽男校長は、本校卒業生で宗教学者の山折哲雄国際日本文化研究センター教授の「激しく考え、優しく語る」という言葉に触れ、「皆さんが何かを目の前にしてそこから何を心得るかは、これまで自分が何を学び、その中でどんなことを考えてきたかに大きく左右されます。同じことを体験しても、激しく深く考えてきた人は多くのことを得て、自分を向上させていくことができ

るでしょう。一方、自分の考えを持たず、他人の意見にただ迎合するだけの生き方を続けていけば、結局自分というものがなくなってしまいます。恐らくこれから皆さんは、壁にぶつかったり、逆境にであうこともあると思います。それを乗り越えるためには、常に自らを問い立て、激しく深く考えていかなければなりません。」と式辞を述べました。

新入生代表としてとして瀬川千香さんは、「将来へ向け意識を高く保ち理想の自分に一歩でも近づけるよう、勉学や部活動に精一杯励みます。勉学においては、より深く専門的なことを学び、部活動においては、県内外で活躍できるよう努力します。」と誓いの言葉を語りました。

